

# 早期景気観測調査

**【8-9月期 調査結果概要報告書】**

令和元年 10 月



**甲府商工会議所**

## ◆調査要領

1. 調査の目的： 山梨県内で最も速報性の高い『街角の景況感』を把握する調査として中小企業の明日の経営活動に資する。
2. 調査実施機関： 甲府商工会議所
3. 調査実施時期： 令和元年9月19日(木)～9月30日(月)
4. 調査対象： 当所会員136事業所
5. 調査方法： ファクシミリによるアンケート方式
6. 有効回答数： 101件
7. 有効回答率： 74.3%
8. 特記事項： 原則、小数点以下第二位で四捨五入

## ◆結果概要

【8-9月期の動き】

**全体業況は2期ぶりに改善。製造業以外の全ての業種は業況改善。向こう3ヶ月の業況は悪化の見通し。**

8-9月期の全業種総合の業況DIは、▲5.9（前期比18.6ポイント）と2期ぶりに改善となった。売上DI、採算DI、従業員DI、金融貸出しDIについても、それぞれ改善に転じた。ただし、仕入単価DIは悪化した。

向こう3ヶ月の先行き業況は、悪化の見通し。

業種別では、建設業、卸売業、小売業、サービス業で改善し、製造業で悪化であった。

**製造業**の業況DIは▲21.7（前期比▲12.2ポイント）と悪化となった。売上DI、採算DI、仕入DIについてはそれぞれ2期連続悪化となった。一方で従業員DIのみ改善に転じた。金融貸出しDIは4期連続横ばいとなった。

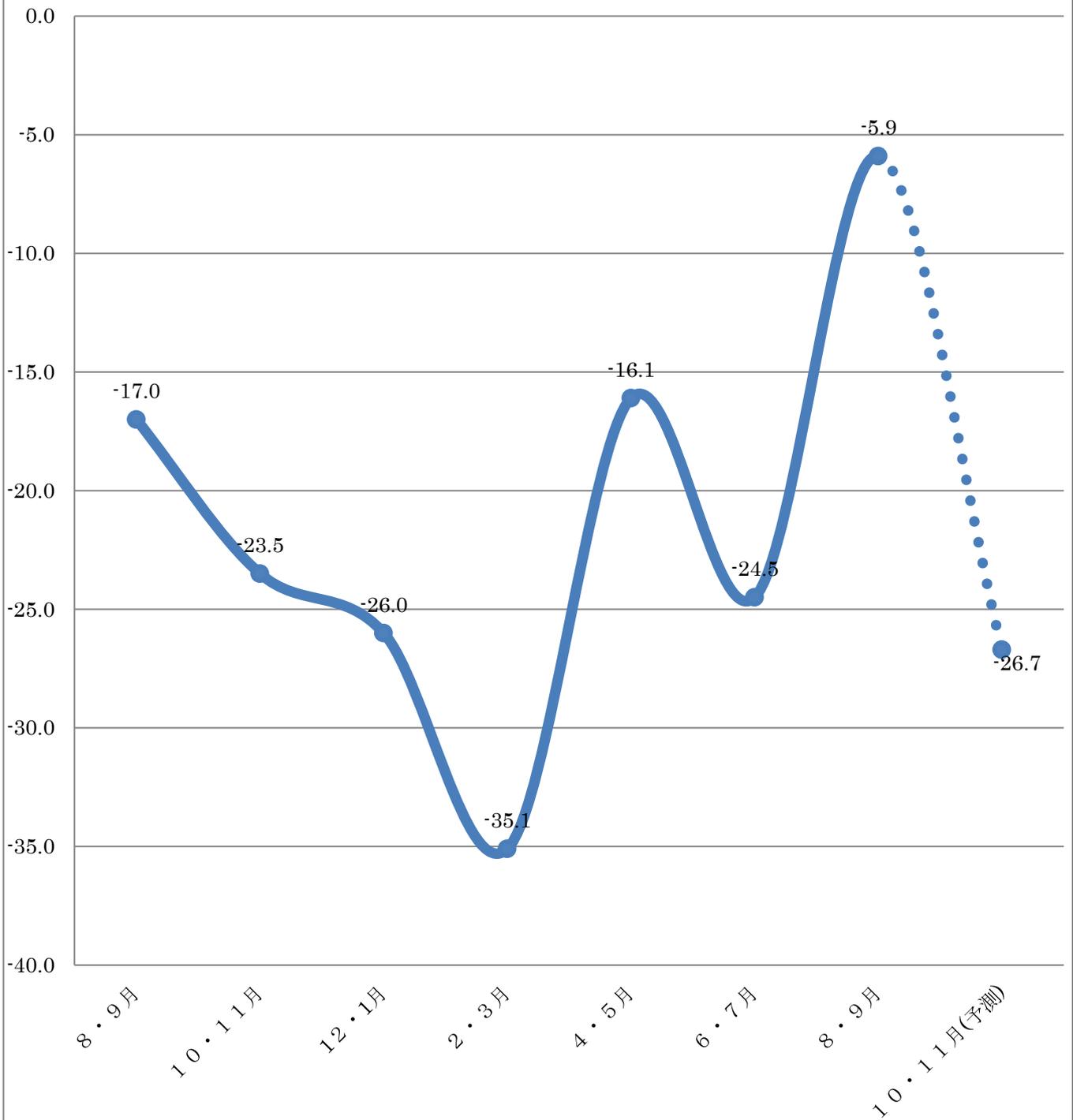
**建設業**の業況DIは10.5（前期比15.8ポイント）と3期連続改善となった。売上DI、採算DI、従業員DI、金融貸出しDIがそれぞれ改善に転じた。一方で仕入単価DIは悪化に転じた。

**卸売業**の業況DIは▲21.1（前期比15.7ポイント）と改善に転じた。採算DI、仕入単価DIは改善に転じた。一方で売上DIは2期連続して悪化し、従業員DIも悪化に転じた。金融貸出しDIは横ばいとなった。

**小売業**の業況DIは、▲4.2（前期比33.3ポイント）と改善に転じた。売上DI、採算DI、従業員DI、金融貸出しDIについてはそれぞれ改善に転じた。一方仕入単価DIが4期ぶりに悪化となった。

**サービス業**の業況DIは12.5（前期比45.8ポイント）と4期ぶりの改善となった。売上DI、採算DI、従業員DIは改善に転じた。一方で仕入単価DI、金融貸出しDIは悪化に転じた。

# 業況D I の推移



## ◆全業種・業種別詳細

### ※ D I 値（景況判断指数）について

D I 値は、売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

### ◆指標の見方

前回D I に比べて（先行は今回実績値に比べて）		
改善	不変	悪化
		
D I 値	D I 値	D I 値

※仕入単価D I は、仕入単価が下落した場合、「↗」（改善）と表示しております。  
 従業員D I は、従業員が不足している場合、「↗」（改善）と表示しております。

## ◆全業種総合

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲5. 9	▲26. 7	▲5. 0	▲12. 9	▲40. 6	26. 7	4. 0

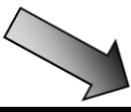
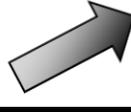
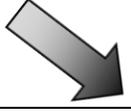
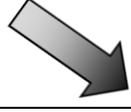
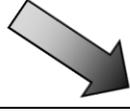
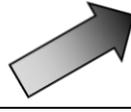
8-9月期の全業種総合の業況D I は、▲5. 9（前期比18. 6ポイント）と2期ぶりに改善となった。

項目別では、売上D I（▲27. 6→▲5. 0）、採算D I（▲34. 7→▲12. 9）、従業員D I（18. 4→26. 7）、金融貸出しD I（0. 0→4. 0）はそれぞれ改善に転じた。ただし、仕入単価D I（▲35. 7→▲40. 6）は悪化となった。

向こう3ヶ月の先行き業況は、▲26. 7と悪化する見通し。

## ◆ 業種別

### 製造業

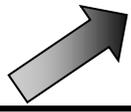
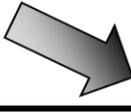
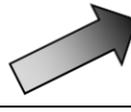
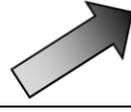
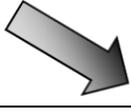
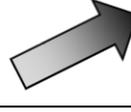
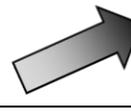
業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲21.7	▲17.4	▲13.0	▲34.8	▲34.8	17.4	0.0

業況D Iは▲21.7（前期比▲12.2ポイント）と悪化となった。

項目別では、売上D I（▲4.8→▲13.0）、採算D I（▲14.3→▲34.8）、仕入単価D I（▲28.6→▲34.8）については2期連続悪化となった。従業員D I（9.5→17.4）については改善に転じた。金融貸出しD I（0.0→0.0）は4期連続横ばいとなった。

向こう3ヶ月の業況は、▲17.4と改善する見通し。

### 建設業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
10.5	▲15.8	26.3	▲5.3	▲63.2	63.2	15.8

業況D Iは10.5（前期比15.8ポイント）と3期連続改善となった。

項目別では、売上D I（▲15.8→26.3）、採算D I（▲31.6→▲5.3）、従業員D I（36.8→63.2）、金融貸出しD I（0.0→15.8）はそれぞれ改善に転じた。一方で仕入単価D I（▲52.6→▲63.2）は悪化に転じた。

向こう3ヶ月の業況は、▲15.8と悪化する見通し。

卸売業

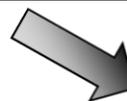
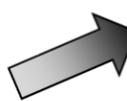
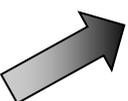
業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲21.1	▲36.8	▲47.4	▲21.1	▲36.8	31.6	5.3

業況D Iは▲21.1（前期比15.7ポイント）と改善に転じた。

項目別では、売上D I（▲42.1→▲47.4）は2期連続悪化となった。しかしながら採算D I（▲52.6→▲21.1）、仕入単価D I（▲57.9→▲36.8）はそれぞれ改善に転じた。一方従業員D I（36.8→31.6）は悪化に転じた。金融貸出しD I（5.3→5.3）は横ばいとなった。

向こう3ヶ月の業況は、▲36.8と悪化する見通し。

小売業

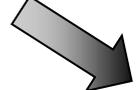
業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲4.2	▲41.7	0.0	▲4.2	▲29.2	8.3	4.2

業況D Iは、▲4.2（前期比33.3ポイント）と改善に転じた。

項目別では、売上D I（▲37.5→0.0）、採算D I（▲37.5→▲4.2）、従業員D I（4.2→8.3）、金融貸出しD I（▲4.2→4.2）についてはそれぞれ改善に転じた。一方で仕入単価D I（▲25.0→▲29.2）は4期ぶりに悪化となった。

向こう3ヶ月の業況は、▲20.8と改善する見通し。

サービス業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
12.5	▲18.8	12.5	6.3	▲43.8	18.8	▲6.3

業況DIは12.5（前期比45.8ポイント）と4期ぶりの改善となった。

項目別では、売上DI（▲40.0→12.5）、採算DI（▲40.0→6.3）、従業員DI（6.7→18.8）についてはそれぞれ改善に転じた。一方で仕入単価DI（▲13.3→▲43.8）、金融貸出しDI（0.0→▲6.3）は悪化に転じた。

向こう3ヶ月の業況は、▲18.8と悪化する見通し。

## ◆ 業種別詳細

### 製造業（食品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し

### 製造業（工業製品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し

### 製造業（宝飾）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し

### 建設業（建築）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し

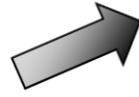
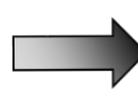
### 建設業（土木）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し

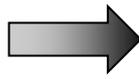
### 建設業（鉄鋼）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し

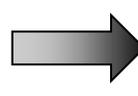
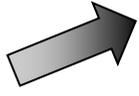
卸売業（食品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

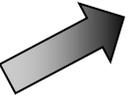
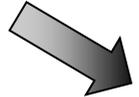
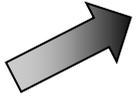
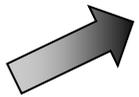
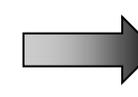
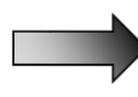
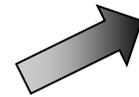
卸売業（繊維）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

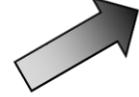
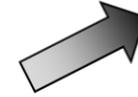
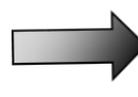
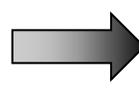
卸売業（その他）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

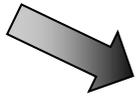
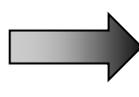
小売業（大型店）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

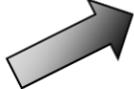
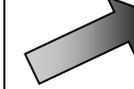
小売業（食料品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

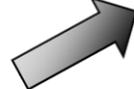
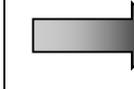
小売業（事務用品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

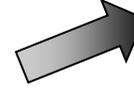
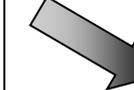
小売業（趣味・日用品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

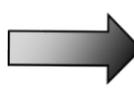
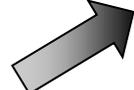
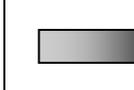
小売業（家電）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

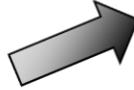
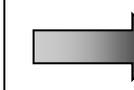
サービス（ホテル・旅館）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

サービス業（観光）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

サービス業（飲食その他）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

## ➤ 中小企業の声（現状や直面している課題）

### 【製造業】

#### 製造業（食品）

- ・ 昨年の大口顧客の引合いが今期無くなり厳しい状況の中、おせち関連の前倒し出荷と観光土産品向け商品の需要増で売上維持。10月以降の消費増税による買い控えも懸念されるが原材料価格の安定と新規の12月予約注文があり、プラス要因。
- ・ 昨年夏のメディア特需による異常値が大きく、前年対比では苦戦した。

#### 製造業（工業製品）

- ・ 8月度水晶工業会統計実績では、生産数は先月に比べ、やや減ですが受注は携帯電話用が大きく増加、自動車関連はまだ動きが鈍いようです。
- ・ 半導体市場の動きが厳しい状況。
- ・ 米中貿易問題により海外向け売上(特にアメリカ向け)の減少見通し。

#### 製造業（宝飾）

- ・ 金地金の高騰で仕入価格が上昇しているがすべて販売価格に反映出来ない。消費税増税前の駆け込み需要はあまり見られない。
- ・ 今月は香港JFがありますが治安が悪く現地の状況が掴めないため、出張を取りやめた。

#### 製造業（ニット・アパレル）

- ・ 10月以降消費増税の影響がどのようにでるか不透明。

### 【卸売業】

#### 卸売業（食品）

- ・ 有給5日取得は中小企業にとってはとても厳しい政策です。また、消費増税も仕入価格上昇となり厳しいです。
- ・ 温暖化、資源不足による魚価高と消費税増税によるコストアップ等今後厳しい状況が続くと思われる。

### 【建設業】

#### 建設業（建築）

- ・ 最近公共事業がバランス良く発注されている。良い流れであると思う。
- ・ 技術者の不足や過剰な書類等の作成が1人当たりの業務量が増えている。利益確保には相当数こなしていかなければならず、働き方改革が難しい環境にある。

#### 建設業（土木）

- ・ 監理技術者、主任技術者として勤められる人材が本当にいない。公共工事を受注するには必須となっているので対応策を検討している。民間工事においても消費税増税前の駆け込み需要は見込めなかった。

## 建設業（鉄鋼）

- ・鉄の原材料価格不安定状態は続く。

## 【小売業】

### 小売業（趣味・日用品）

- ・消費増税の影響がどのくらい出るか？ポイント還元による売上アップは見込めない気がする。
- ・8月のタイヤ値上げ、消費増税駆け込み需要のため、売上アップした。
- ・貸布団、打返し等は増加傾向にあるが来店客が少ない。介護関係のレンタルの伸びがなく縮小している。
- ・郊外ショッピングモール・ネット通販等の影響がジワジワと消費増税による買い控え等厳しい状況になると思う。
- ・消費税増税の駆け込み需要もなく相変わらずの閑散とした街並み、売上もこれ以上落ち込めない位低い水準である。

## 【サービス業】

### サービス業（ホテル・旅館）

- ・8月は毎日のように70~80%の利用客で9月に入り前半までは忙しかったですが、台風以後観光客が少なく南アルプス方面の登山客も少なくなり今だに続いている。

### サービス業（観光）

- ・夏は天候が良かったので売り上げが増加した。

### サービス業（飲食その他）

- ・鰻の最需要期は過ぎたのですが仕入価格は下がりません。鰻のシラス減少という厳しい現実にごう対処したらよいか難しい課題です。
- ・消費税増税がどのように影響するか？

以上

